



SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2013～2014年度 RI会長 ロン D. パートン

RIテーマ Engage Rotary Change Lives ローターリーを実践しみんなに豊かな人生を

クラブテーマ「初心にもどり自分とクラブを見つめ直そう」会長 山本良一

副会長 矢岸貞夫 幹事 加藤正幸

第1174回 例会 2014.3. 7(金)晴

司会:石井和郎君 指揮:小島 真君
ロータリーソング「奉仕の理想」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央町ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 ブケ東海三島

TEL.055-984-0120
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 山本良一君

せせらぎ三島ロータリークラブは2014年6月8日、創立25周年を迎えます、これを記念し25周年記念式典・事業および記念祝賀会を開催します。クラブ創立以来「青少年健全育成」を主な事業と位置づけ青少年育成事業を実施して来ましたが、その成果として「職場体験事業」



はキャリア教育団体として平成22年には文部科学大臣より表彰を受けるまでになりました。今後とも「青少年健全育成」を主体とした活動を行なっていくことが当クラブの使命でもあります。岩手県大槌町の「子供たちへの図書支援事業」を大槌町ロータリークラブの皆さんによるご尽力により3年間にわたり支援を継続することができ、また大槌町佐々木生涯学習課長兼図書館長との出会いの機会にもなりました。震災からやがて3年を迎えようとしています。人と人との結びつき、支え合いや助け合いの言葉が多く聞かれるようになりました、私たちがロータリー活動を通し「心の絆を深めよう」をテーマによりクラブの発展を願うとともに、佐々木社会教育課長による講演を「東日本大震災を忘れることなく、一人ひとりが防災意識を高める」ための記念講演として、またこの創立25周年をひとつの区切りとして、これからのクラブ発展のためにご支援ご協力をお願いいたします。

記念事業

1. 大槌町佐々木生涯学習課長による講演(三島市民にも聴講参加を呼び掛ける)
タイトル「逆境に立ち向かう」
～くじけない! ひょうたん島のまち大槌 震災復興へ～
2. 「3年後の自分への手紙」アンケート結果の発表
3. 「タイ遠距離通学の子供たちへの放置自転車贈呈事業」DVDによる紹介、解説
4. 米山記念館・三島市・函南町への寄付
5. 職業奉仕リーダーシップ賞 授賞式
6. 記念DVD
7. ミセスアモーレ演奏

ようこそせせらぎ三島
ロータリークラブへ

近藤高嶺さん(渡邊君のゲスト)

出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	24/33	72.73%	33/33	100%
今回	26/33	78.79%	会員総数	34名

欠席者

あなたが見えなくて残念でした。

石井(司)君、遠藤君、岡君、小林君、服部君、兵藤君、山口(雅)君

おめでとう

- 会員誕生日**
- 3月15日 渡邊照芳君
 - 3月26日 石井和郎君
 - 4月2日 山本良一君
- 入会記念日**
- 2月21日 米山晴敏君
 - 3月11日 根津延和君

今日の料理



幹事報告

幹事 加藤正幸君

- ①次週、昼例会米山記念館へ
- ②本日例会終了後、理事・役員会

卓 話

渡邊 照芳君

本日の卓話は、ゴルフが嫌いにならないお話をしたいと思います。私も60歳を過ぎ、年々ゴルフのスコアが落ち、最近ゴルフが少し嫌いになってきたところです。そうは言っても少しでも身体を動かさなければ、ますますメタボになりますし、新たなスポーツを見つけるのも大変です。クラブの皆様の中にも、同じ思いの方がいらっしゃるのではないかと思います。そこで、私がしゃべっても皆様は信用しないと思いますので、私の代わりに函南ゴルフの近藤社長にお話しをお願い致しました。

近藤社長は今年恐らく70歳前後だと思います。そして今から15年前に左足の手術をし、当時医師から「今後一生ゴルフは出来ないではないか」と言われたそうです。

しかしリハビリを重ね、今現在まだ左足が不自由ですが、スコアは70台で廻ってきます。先日お話しした時、ゴルフを理論的に分かりやすく説明して下さいました。ゴルフで悩んでいらっしゃる方には、何かヒントが掴めるのではないかと思います。

～近藤社長のお話し～

ドライバーで速くに飛ばすことに生き甲斐を感じている方がよくおられますが、Xのシャフトを使いただきいっぱい振り回す方は、スコアがよくならない。ヘッドスピードを測ってもらい、少し柔らかなシャフトでしなりを使いボールを運ぶように打つ。暫くは戸惑うかもしれないが、必ず自分に馴染んでくる。また、練習場で毎回何百球と球を打つ方がいるが、これでは練習にならない。ただ疲れて、フォームが崩れるだけである。少ない球でもしっかり自分に合ったフォームを作り、一球一球大事に身体にフォームを覚えさせる。そして、それぞれのクラブに仕事をさせる。そうすれば自然に球は上り、飛んでいく。左手の甲はクラブのフェイスと思い、肩を回し左手の甲で打つように心掛ける。これを実行すればスコアは安定する。

そしてゴルフがまた、面白くなると思います。



てですね、テレビに向かってアーダコーダと言いながら見えています。皆さんは、日本のメダルは、いくつ獲得できると見ていましたでしょうか？また、どのシーンが、一番印象に残ったでしょうか、卓話ネタというより夜の飲み屋のネタっぽくなってきましたけど……。レジェンド葛西、高梨沙羅(直前のショーホワイ特(スノーボードハーフパイプ))、浅田真央、カーリングママ(白いコートできれいに見える)……。それから、今回、新しく登場した種目、理解できましたでしょうか？スノーボードの何たらって種目、私には理解できません。いずれにしても、そこそこの活躍が観られて楽しかったオリンピックでしたね。ただ、もし、真央ちゃんがショートで活躍し、沙羅ちゃんが普通に頑張ると、ノルディック複合の渡部君がラージジャンプもう少し頑張っていれば、メダル獲得数は、長野を抜いた可能性があります。まあ、「タラレバ」ですけど……。

そんな話を馴染みの店の常連客と話していると、出てくる出てくる「タラレバ」話。一昨年合併した新日本製鉄と住友金属工業、20～30年前に実現していれば新幹線の速度はもっと速くなっていたとか、阪神大震災や東日本大震災時の政権がもし自民党政権だったら？など等、酔いにまかせていろんな業界の集まりですから好き勝手に言いたい放題で感じてました。そんな中、仲間の一人が曰く「今でこそ、パソコンのウィンドウズは、主流だけど、日本の方が開発が進んでいて、世界標準を作ることができたんだけどなあ」とのこと。当時、日米交渉の過程でマイクロソフトが採用された。呑んでの話なので事実かどうか詳しい根拠など根拠掘り訊くことでなくやり過ぎたわけですけど……。

翌日、私は前日の「タラレバ」話の中で引っかかったマイクロソフトについて、インターネットで調べてみました。正確に言うとマイクロソフトに興味があったのではなく、そのマイクロソフトの共同設立者のビルゲイツ氏に興味をもったからです。過去に何度か「ロータリーの友」で拝見していたので、氏のロータリーとの関わりなどをもう一度勉強すると同時にシリアなど以前から少し気になっているポリオ撲滅の進捗状況などをおさらいしたいと思ったわけです。

久しぶりに、ロータリージャパンのホームページを覗いてみました。「ロータリー ポリオ」とか「ビルゲイツ ロータリー」と検索すると、関連する記事やら解説が沢山出てきます。

1979年9月、国際ロータリーが、その第一歩として、フィリピンで生後3ヶ月から36ヶ月の子ども約600万人に対して五ヵ年計画のポリオ免疫活動を始めたそうです。その後の活動の詳細は是非ともネットで検索してください。また、ビルゲイツ氏との関係としては、2007年、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団からの資金提供を受けることで、活動は飛躍的に発展したわけです。ロータリーがこれまでにポリオ撲滅で寄付した総額は12億ドルに上り、寄付金は、すべてポリオ感染国での予防接種活動に充てられているそうです。報告されたポリオの感染数は、1988年の35万件から2012年の222件へと激減しています。122カ国、20億人以上の子どもに予防接種が提供され、身体麻痺を予防できたのは500万件、命を救われた子どもの数は25万に上るとのことです。まさに、あと少し(This Close)のところまできているわけです。

振り返ってちっぴり私にできることを考えました。それは、身の丈にあった寄付活動をする事、そして、このような活動はしているということ、いろいろな場面で紹介することかなあと。

卓 話(2月28日)

タラレバからの……”ポリオ”のお話 岡 良森君

今日は、久しぶりの卓話です。30分間お付き合いのほどよろしく願い申し上げます。と言っても、実は、準備と申しますかどうしても話したいと言うテーマが見つかりませんでしたので、思いつままのお話をさせていただきたいと思います。何年か前に服部君がスケッチブックトークをやって、大変上手にお話をされ、確かその次の週の卓話で私もまねをしてみたとき、話を進めるテンポがよくなると感じましたので、今回も適当に話をするためのメモをスケッチブックに書いて進めて生きたいと思っています。

まず、近況からお話したいと思います。皆さんはソチオリンピック、楽しみましたか？元々私は、オリンピックマニアでありまして、テレビ観戦ではありますけどにわか解説者になっ

職業奉仕に関する声明(Statement on Vocational Service) 職業奉仕とは、あらゆる職業に携わる中で、奉仕の理想を生かしていくことをロータリーが育成、支援する方法である。職業奉仕の理想に本来込められているものは次のものである。

- 1) あらゆる職業においてもっとも高度の道徳的水準を守り、推進すること。その中には、雇主、従業員、同僚への誠実、忠実さ、また、この人たちや同業者、一般の人々、職業上の知己すべての公正な取り扱いも含まれる。
- 2) 自己の職業または、ロータリアンの携わる職業のみならず、あらゆる有用な職業の社会に対する価値を認めること。
- 3) 自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てること。

職業奉仕は、ロータリー・クラブクラブ会員が自己の職業上の手腕を発揮できるようなプロジェクトを開発することによって、目標を实践、奨励することである。クラブ会員の役割は、ロータリーの原則に沿って、自らと自分の職業を律し、併せてクラブ・プロジェクトにこたえることである(ロータリー章典8.030.1.)。

ロータリアンの職業宣言(Declaration for Rotarians in Businesses and Professions)

1989年規定審議会は次の職業宣言を採択した。

事業または専門職務に携わるロータリアンとして、私は以下の要請に応えんとするものである。

- 1) 職業は奉仕の一つの機会なりと心に銘せよ。
- 2) 職業の倫理的規範、国の法律、地域社会の道徳規準に対し、名実ともに忠実であれ。
- 3) 職業の品位を保ち、自ら選んだ職業において、最高度の倫理的規準を推進すべく全力を尽くせ。
- 4) 雇主、従業員、同僚、同業者、顧客、公衆、その他事業または専門職務上、関係をもつすべての人々に対し、ひとしく公正なるべし。
- 5) 社会に有用なすべての業務に対し、当然それに伴う名誉と敬意を表すべきことを知れ。
- 6) 自己の職業上の手腕を捧げて、青少年に機会を開き、他人からの、格別の要請にも応え、地域社会の生活の質を高めよ。
- 7) 広告に際し、また自己の事業または専門職務に関して、これを世に問うに当たっては、正直専一なるべし。
- 8) 事業または専門職務上の関係において、普通には得られない便宜ないし特典を、同僚ロータリアンに求めず、また与うることなかれ(89-148、ロータリー章典8.030.2.)。

2004年規定審議会は、この声明をさらに支援するため、すべてのロータリアンが、事業および専門職務上の倫理に対するロータリーの決意を実証するような生き方を目指し引き続き実践し、また、21世紀を迎え、奉仕活動の第二世紀に移行するにあたり、ロータリー・クラブが、ロータリーの高度な道徳的水準を実証する個人を惹きつけ、探し出してきたこれまでの顕著な実績を継続して構築していくという決議案を採択した(04-290)。

スマイルボックス

矢岸貞夫君:伊豆縦貫道が開通し三島塚原出口では事故が減少し、逆に函南地区では事故が急増し、特に追突事故が多発していますので注意して運転して下さい。

片野誠一君:所用のためテーブル会を欠席して申し訳ありませんでした。

杉山順一君:2月28日合同テーブル会お疲れ様でした。個人的な事ですが、Yゴルフ道場破門になりました。K先輩より道場破りに行けと言われました。練習します。意味不明でスイマセン。

杉山 隆君:すみません!メーキャップできませんでした。又、本日このブケ東海様で看板の取り付けです。(ちなみにライオンズさんです)作業着ですみません。

第10回理事役員会報告

平成26年3月7日 金曜日・ブケ東海三島

出席者・ 山本良一 矢岸貞夫 太田政人 宮澤正昭
山田定男 杉山 隆 加藤正幸 土屋巧
石井和郎 米山晴敏

①25周年の件・

委員会ごと会合、例会の中でできるだけ開催

②25周年歩みの案内を打ち合わせていく・

・

